

令和5年度松阪市児童生徒科学作品展 審査講評 (中学/～3年生)

今年はお2点の作品が出展されました。日常生活の中での身近な疑問や自然に対する疑問が取り上げられていました。実験方法や観察方法では自らオリジナルのものを考え、結果を写真や表、図を用いて分かりやすくまとめられていました。中には長期に渡るものや結果からさらなる疑問を見出し、再度実験に取り組むようすが見られ、探究心の深さが伝わりました。

今年、災害や環境問題についても研究されていて、今後の災害に対する備えの大切さや環境を守ることの大切さにつながるものもありました。

研究内容・発想・過程の良いものも多くあり、これらにも期待をします。